

11月2日(月)

送り出された人々

聖書朗読 ヨハネ 17:6～19

あなたがたは、・・・エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てまで、わたしの証人になります。 使徒 1:8

考えてみるとイエス様が私たちのために祈られたと言う事は、深い意味があり、かつ課題を与えるものです。ヨハネ17章での素晴らしい祈りでは、イエス様ご自身がこの世に遣わされた目的をはっきりと述べています。その目的とは永遠の命を与えることです。永遠の命とは唯一、真の神を知ることと、イエス様がそのお方から遣わされたと言う事を知ることであるのを心に銘じなさい。これはイエス様が私たちに対して唯一真の神様への誠実な証言者と成るべく達成された仕事です。

ヨハネの福音書における今日の朗読箇所は、私たちへの委任です。イエス様は信徒達に対して神様への忠実な証人となるよう御言葉と行動を示されました。彼らはこの世の者ではなく神の者なのです。そして祈られました。「真理によって彼らを聖別してください」と。そして最も望んでおられるのは信徒達が示された真理を通して神様の目的に沿って聖別され、そしてイエス様からの使命を続けることです。イエス様は使徒達の為と同様にその名により信者となった私たちを含めすべての人達の為に祈っておられます。

イエス様がこの世に送り出されたように私たちも送り出されました。この世の人達が神様は唯一でありイエス様は誠実な証人であり、その御言葉と行いを通して真の命の導き手である事を知る事ができます様に。

讃美歌 225

祈り 遣わされた神様。イエス様を通して全ての生ける者を救うという壮大な任務の一部に私を加えてくださった事に感謝します。任務を遂行する上であなたの御言葉や行いに対して忠実な証人となれる様に導いてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

アール・ラベンダー

テネシー州 プレントウッド

今日の力

2015年 11月2日～11月8日

翻訳 井上輝彦

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

11月3日(火)

私 の た め の 祈 り

聖書朗読 ヨハネ 17:20～25

わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。 ヨハネ 17:20

毎週の夕拝の前に小さなグループですが、健康上の理由や個人的な問題で助けを必要とする人のための祈りの会に、私は参加しています。祈るべき項目は、新しく増えたり、また祈りが聞き入れられると減ったりします。何と今週は祈りのリストの中に私の事が入っているのに気づきました。

先週のことですが、裏庭のデッキで毎朝の聖書朗読時にヨハネ17章20～25節を読んでいると、昔自分が聖書に書き込んでいたのを見て驚きました。イエス様が自分を知る事を通して、求道者が神様を知ると祈りをされている部分の余白に自分の名前をペンで書き込んでいました。私はイエス様がその当時私のために祈っておられた事に気づいて感激しました。余白に自分の名前を書いた時の実感は慰めだったのですが、今日でも慰めになっています。

詩篇147章4節では、主は星の数を数え、その全てに名前をつける、とあります。またヨハネ10章3節では、良い羊飼いは、『自分の羊をその名を呼んで』とあります。イエス様がこれらの節でおっしゃる、求道者の一人とは、自分の事だと理解すれば、心が躍ります。またそれは私のための祈りがいつもある事を示しています。

讃美歌 309 (?)

祈 り 御在天の父なる神様。生まれる前から私をご存知であった事に感謝します。私がどのように生きればよいのかを教えてください。そしてあなたを失望させる時はお許しください。

イエス様の名により。アーメン。

ジュディー・インデスト
テキサス州 パーランド

11月4日(水)

分 か ち 合 う 喜 び

聖書朗読 ヨハネ 19:38～42

しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。 ヨハネ 20:31

その日の夜が明ける頃、イエス様がお墓の中にいると思っていた弟子達は、何を考えていたのでしょうか。おそらく言葉を発する事も無く、哀悼者として過越し祭の食事の事、園での祈り、イエス様が捕えられた時の混乱、兵士達や群衆や罵倒を思い浮かべていたのかもしれませんが。群衆がバラバの釈放を望んだ事、砕かれた希望、後悔。違ったやり方もあったのでは？ 全てが混乱していたでしょう。

しかしその時弟子達が未だ理解していない事——しかし私たちは新約聖書で知っていますが——は、彼らが神様の偉大なる勝利を示す証言者となった事です。サタンは、この世を支配するために現われるように、あの夜も現われましたが、現実にはサタンに支配させる事はなかったのです。何故なら神様は御子の苦しみを知りつつ耐えておられ、またイエス様は神様の御旨に従い、その苦しみを通して世界が180度変わろうとしていたからです。

お墓の中は空っぽでした。そして哀悼が喜びに変わりました。

この喜びを私たちも分かちあいましょう。人生の前面や中心にあるどのような暗闇や苦悩でも、私たちが心から復活の真実に心が開くと消えていきます。この現実が私たちの中で生きていきますように。

讃美歌 148

祈 り 復活された主よ。私は自分の悲しみに目を向けるため、はっきりとはあなたの勝利を見る事ができません。許してください。今日私の目を開けて、あなたの素晴らしい生涯と死と復活の素晴らしさを感じる事ができます様にしてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

コリーン・パマリー

カルフォルニア州 サウザウンドオークス

11月5日(木)

目を開けて見よう

聖書朗読 使徒 3:1~10

私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことができる方に、
エペソ 3:20

山道を歩いていたハイカーが、頂上に着いたと思い足を止め素晴らしい眺めを堪能していました。彼らは眺めを満喫して下山し始めましたが、実はもう少し先の角を回れば本当の頂上があり、そこには想像を超えた絶景があった事を知らなかったのです。

ペテロとヨハネに会った物乞いも、同様に限られた知力しか持っていませんでした。彼の望みはせいぜいペテロかヨハネから、いくばくかの小銭を貰う事でした。この男はこれで満足したでしょう。それでもまだ足が不自由で、物乞いを続けていたでしょう。

しかし神様のご計画は別のものでした。ペテロにより足の悪い物乞いは、想像すらしなかった祝福が与えられたのです。

宇宙を創造された神様の働きは、私たちが見たり触ったりする範囲だけのものではありません。神様が起こす奇跡も見ることが出来ます。神様は、いま私たちが理解している以上のものをくださるという信仰を持ちましょう。私たちの生涯で神様がどのように働いているかを考えてみましょう。

讃美歌 301

祈り 神様。あなたは偉大で権威があります。私たちの岩としてまた私たちの理解を超えた主としてあなたを信頼できるよう助けてください。
イエス様の御名により。アーメン。

ケヴィン・B・ラッチェル
テネシー州 ナッシュビル

11月6日(金)

救いはイエス様を通して

聖書朗読 使徒 4:8~11

イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、「イエス・キリストは主である」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。
ピリピ 2:10~11

ナポレオン軍に上官に全く献身的なある高官の兵士がいました。ある日のこと、彼は戦いで命に関わる傷を負いテントの中で横たわりながら死を予感していました。そこで彼はナポレオンを呼んでもらいました。皇帝は直ぐに彼のところへ来てくれました。

その兵士は、皇帝ならほとんど不可能な事は無く、彼の命だって何とか助けてくれるのでは、と考えていました。ですから、彼は死を直前にして、上司であるナポレオンに助けてくださいとお願いしました。しかしいよいよとなった時、その兵士は、ナポレオンは助ける事が出来ないと悟りました。

この世ではどんな人も、どんなに尊敬されている人でも私たちが助ける事ができません。ペテロは使徒4章12節で『この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。』と言っています。唯一の救い主の名はイエス・キリストです。

イエスの名は、キリスト者の耳には甘く響き
悲しみを和らげ、傷を癒し、心配をも追い払う
———ジョン・ニュートン

讃美歌 161

祈り 主よ。救いが与えられことに感謝します。
あなたの御子の御名を通して。アーメン。

マイケル・モス
ウエストヴァージニア州 パーカースバーグ

11月7日(土)

パスワード

聖書朗読 ローマ 5：1～10

今すでにキリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。
ローマ 5：9

コンピューターは大量のデータを高速で一度に保存することができます。しかし、その大量の情報を使えるようにするためには、その情報にアクセスする必要があります。医学の分野では日々病気に対する新しい治療方法が開発されています。さらに病気を実際に治すためには最初に手順や投薬の情報にアクセスする必要があります。

多くの競技場では試合の名前が、アクセスの手段です。誰もがこの原理を知っています。——神様に近づく場合はどうでしょう。しかし御父に関する場合、神様或いは神様の救いに近づく特別な手段があります。ローマ5：1～2では『・・・私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たち、』と言っています。

大勢の人が神様への導きを望んでいるように見えます。しかし彼らはイエス様をただ素晴らしい先生と見ているのではないのでしょうか。御父へは、イエス様を通してのみ近づくことが出来ると言う事を見逃しています。

コンピューターに正しいパスワードを打ち込むと情報の世界が私たちの手の届くところにやって来ます。信仰によりイエス様を信頼すれば、神様の恵みが、この世や天国でも私たちのところにやって来ます。

讃美歌 348

祈り 主よ。あなたの御心へ近づく道を与えてくださり感謝します。私たちは謙虚にあなたへの道はイエス様であることを認識しています。

イエス様の尊きお名前を通して。アーメン。

ビル・ヘネガー

カルフォルニア州 ウェストレイクヴィレッジ

11月8日(日)

目のまばたき

聖書朗読 ローマ 8：31～39

神は、御声で驚くほどに雷鳴をとどろかせ、私たちの知りえない大きな事をされる。
ヨブ 37：5

この世における生き物は、すばやく変わるわざを持っています。これらの変化は、目覚めせさ、時には日常に変化を与え、新しい考え方も与えるものです。変化は時には嫌なものです。しかしその時ですら想像していなかった祝福があるのです。神様は、これらの変化を通して、私たちに貴重な教訓を教えています。そうでないと学ばないからです。

変化が起きると、私たちは、その変化を制御できなく、この時を耐え抜く事が出来ないと言う事実気づきます。理由を考えたり、持てる力で修復したりしようとすると、直ぐに自分だけの理解力に頼らないで神様を信頼し、その御子（共に私たちには天使の如く働きかける）の助けを求める事を自覚します。主は、すべての理解を越えた平和を導いてくださいます。

平和は、戦いのすべての終わりを意味しない。

喜びは、涙の乾きを意味しない。

平和は、霊にやって来る力である。

その霊に向かって神が光として姿を現す。

————G・A・スチュダート・ケネディー

讃美歌 88

祈り 天のお父様、この変化の時代にあなたに近づく事が出来て感謝します。またそばで一緒に立ってくれた兄弟姉妹にも感謝します。今も苦しみの中にある人たちの為にあなたの手となり足となれますように。

イエス様の御名により。アーメン。

リンダ・マック

テキサス州 ラボック